



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 田中商事株式会社
コード番号 7619 URL <http://www.tanakashoji.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安部 安生
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 山口 智
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 03-3765-5211

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	41,776	17.0	1,568	46.6	1,577	46.7	1,154	18.3
2023年3月期	35,706	7.9	1,069	1.7	1,075	0.8	976	39.7

(注) 包括利益 2024年3月期 1,203百万円 (19.9%) 2023年3月期 1,003百万円 (40.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	137.49		8.3	5.4	3.8
2023年3月期	115.46		7.4	4.1	3.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	31,074	14,166	45.6	1,762.58
2023年3月期	27,672	13,559	49.0	1,600.78

(参考) 自己資本 2024年3月期 14,166百万円 2023年3月期 13,559百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,510	662	397	4,196
2023年3月期	616	192	21	2,746

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		10.00		20.00	30.00	254	26.0	1.9
2024年3月期		10.00		30.00	40.00	326	28.2	2.4
2025年3月期(予想)		10.00		19.00	29.00		25.0	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,560	2.9	1,478	5.8	1,493	5.3	956	17.2	118.95

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	8,832,000 株	2023年3月期	8,832,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	794,784 株	2023年3月期	361,757 株
期中平均株式数	2024年3月期	8,399,752 株	2023年3月期	8,453,759 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	41,272	17.4	1,551	46.6	1,558	47.1	1,155	18.1
2023年3月期	35,158	8.1	1,058	2.4	1,059	1.2	978	40.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	137.62	
2023年3月期	115.76	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	30,916	14,184	45.9	1,764.81
2023年3月期	27,508	13,598	49.4	1,605.39

(参考) 自己資本 2024年3月期 14,184百万円 2023年3月期 13,598百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は社会経済活動の正常化が進み、インバウンド需要や、個人消費を中心に緩やかな回復の動きが続きました。一方で長期化するウクライナ情勢や中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高まり、世界的な金融引き締めによる下振れの影響が懸念されます。

当社グループの属する建設関連業界におきましては、足元の景況感は悪くないものの資材価格値高騰、人手不足による人件費増など大幅な建築コスト高となっている事に加え、年度後半には主力商材電線に供給制約が出るなど、現場工期の遅れや延期、またゼネコン等においては納期不安から先行きの案件の受注を控えるなど厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、継続的な社員教育、営業所の広域展開を活かした商品情報の共有や手配、訪問増強による得意先との関係強化、また、情報管理強化による物件受注により需要獲得に努めて参りました。

連結子会社である株式会社カワツとは営業連携による弱電工事需要の取込みを行いシナジーを高めて参りました。

この結果、当連結会計年度の連結売上高は41,776,751千円(前期比117.0%)となり、利益面におきましては営業利益1,568,830千円(前期比146.6%)、経常利益1,577,778千円(前期比146.7%)、親会社株主に帰属する当期純利益1,154,897千円(前期比118.3%)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,402,240千円増加し、31,074,466千円となりました。

流動資産は、現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権、商品及び製品の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,623,836千円増加し、17,997,105千円となりました。

固定資産は、土地の取得及び無形固定資産その他の増加等により、前連結会計年度末に比べ778,404千円増加し、13,077,361千円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金、短期借入金、未払法人税等、流動負債のその他の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,777,967千円増加し、14,674,865千円となりました。

固定負債は、固定負債のその他の減少があったものの、退職給付に係る負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ17,023千円増加し、2,233,342千円となりました。

純資産は、剰余金の配当等があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ607,250千円増加し、14,166,258千円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて1,449,605千円増加し、4,196,220千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の減少、仕入債務の増加等により2,510,006千円(前年同期に得られた資金は616,439千円)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、関係会社株式の売却による収入等があったものの、有形及び無形固定資産の取得による支出等により662,826千円(前年同期に使用した資金は192,778千円)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、自己株式の取得、配当金の支払い等により397,574千円(前年同期に得られた資金は21,041千円)となりました。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	49.0	50.9	50.5	49.0	45.6
時価ベースの自己資本比率(%)	23.5	24.8	21.8	19.5	24.4
キャッシュフロー対有利子負債比率(年)	11.4	3.7	3.6	6.8	1.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	32.1	94.9	96.1	56.4	209.6

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュフロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。
3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを使用しております。
4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、インバウンド需要や企業収益改善に伴う株価の上昇など緩やかな回復基調が続いていくものと予想されますが、当社グループの属する建設関連業界におきましては、2024年問題や人手不足による現場人件費増、資材価格の高騰が続く事が予測できることから受注環境は厳しさが続いていくものと見込んでおります。

このような環境のもと当社グループにおきましては、得意先・仕入先との強固な関係の構築、顧客の開拓、情報管理による物件受注強化、個々の水準や目的に配慮した人材育成の推進を継続し経営基盤強化に取り組んでまいります。

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高40,560百万円(前期比97.1%)、営業利益1,478百万円(前期比94.2%)、経常利益1,493百万円(前期比94.7%)、親会社株主に帰属する当期純利益956百万円(前期比82.8%)を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実効性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,746,615	4,196,220
受取手形、売掛金及び契約資産	8,768,679	8,973,853
電子記録債権	758,532	1,343,394
商品及び製品	2,826,333	3,164,333
原材料及び貯蔵品	7,694	6,088
その他	274,131	320,582
貸倒引当金	△8,716	△7,367
流動資産合計	15,373,269	17,997,105
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,046,003	7,054,353
減価償却累計額	△4,032,130	△4,164,191
建物及び構築物(純額)	3,013,873	2,890,161
土地	7,253,716	7,839,345
その他	971,930	1,016,183
減価償却累計額	△699,303	△765,325
その他(純額)	272,627	250,857
有形固定資産合計	10,540,216	10,980,365
無形固定資産		
のれん	99,917	59,950
その他	180,923	576,590
無形固定資産合計	280,840	636,540
投資その他の資産		
繰延税金資産	794,803	817,219
その他	789,530	739,224
貸倒引当金	△106,433	△95,988
投資その他の資産合計	1,477,899	1,460,455
固定資産合計	12,298,956	13,077,361
資産合計	27,672,226	31,074,466

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,346,301	8,338,823
短期借入金	4,100,000	4,400,000
1年内償還予定の社債	7,200	7,200
1年内返済予定の長期借入金	30,000	19,984
未払法人税等	293,619	468,403
賞与引当金	218,073	277,889
その他	901,704	1,162,564
流動負債合計	11,896,898	14,674,865
固定負債		
社債	14,000	6,800
長期借入金	9,984	—
退職給付に係る負債	1,906,609	1,959,033
役員退職慰労引当金	204,300	204,399
その他	81,425	63,109
固定負債合計	2,216,319	2,233,342
負債合計	14,113,217	16,908,207
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,073,200	1,073,200
資本剰余金	951,153	954,864
利益剰余金	11,783,489	12,683,437
自己株式	△240,391	△585,221
株主資本合計	13,567,451	14,126,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,822	64,958
退職給付に係る調整累計額	△47,264	△24,978
その他の包括利益累計額合計	△8,442	39,979
純資産合計	13,559,008	14,166,258
負債純資産合計	27,672,226	31,074,466

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	35,706,569	41,776,751
売上原価	30,207,145	35,529,865
売上総利益	5,499,423	6,246,886
販売費及び一般管理費	4,429,625	4,678,056
営業利益	1,069,798	1,568,830
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,675	3,299
受取保険金	—	2,000
その他	13,124	15,675
営業外収益合計	16,800	20,974
営業外費用		
支払利息	10,940	12,026
営業外費用合計	10,940	12,026
経常利益	1,075,659	1,577,778
特別利益		
固定資産売却益	502,011	3,451
投資有価証券売却益	15,920	—
関係会社株式売却益	—	210,821
特別利益合計	517,931	214,273
特別損失		
固定資産除却損	13,370	—
固定資産売却損	288	—
子会社整理損	69,866	—
減損損失	110,690	4,871
貸倒損失	48,600	—
訴訟和解金	11,000	—
特別損失合計	253,816	4,871
税金等調整前当期純利益	1,339,774	1,787,179
法人税、住民税及び事業税	488,481	679,179
法人税等調整額	△124,770	△46,897
法人税等合計	363,710	632,282
当期純利益	976,063	1,154,897
親会社株主に帰属する当期純利益	976,063	1,154,897

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	976,063	1,154,897
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,520	26,135
退職給付に係る調整額	18,185	22,286
その他の包括利益合計	27,705	48,422
包括利益	1,003,768	1,203,319
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,003,768	1,203,319
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,073,200	951,153	11,022,061	△268,227	12,778,186
当期変動額					
剰余金の配当			△211,128		△211,128
親会社株主に帰属する 当期純利益			976,063		976,063
自己株式の取得				△70	△70
自己株式の処分			△3,506	27,906	24,399
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	761,427	27,836	789,264
当期末残高	1,073,200	951,153	11,783,489	△240,391	13,567,451

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	29,302	△65,450	△36,147	12,742,039
当期変動額				
剰余金の配当				△211,128
親会社株主に帰属する 当期純利益				976,063
自己株式の取得				△70
自己株式の処分				24,399
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	9,520	18,185	27,705	27,705
当期変動額合計	9,520	18,185	27,705	816,969
当期末残高	38,822	△47,264	△8,442	13,559,008

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,073,200	951,153	11,783,489	△240,391	13,567,451
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△254,481	—	△254,481
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	1,154,897	—	1,154,897
自己株式の取得	—	—	—	△398,855	△398,855
自己株式の処分	—	3,710	△467	54,025	57,267
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	3,710	899,948	△344,830	558,828
当期末残高	1,073,200	954,864	12,683,437	△585,221	14,126,279

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	38,822	△47,264	△8,442	13,559,008
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△254,481
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	1,154,897
自己株式の取得	—	—	—	△398,855
自己株式の処分	—	—	—	57,267
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	26,135	22,286	48,422	48,422
当期変動額合計	26,135	22,286	48,422	607,250
当期末残高	64,958	△24,978	39,979	14,166,258

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,339,774	1,787,179
減価償却費	256,176	249,217
減損損失	110,690	4,871
のれん償却額	39,967	39,967
株式報酬費用	17,745	57,822
子会社整理損	69,866	—
貸倒損失	48,600	—
訴訟和解金	11,000	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11,865	△11,794
賞与引当金の増減額(△は減少)	46,519	59,816
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	115,068	84,545
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△700	99
受取利息及び受取配当金	△3,675	△3,299
支払利息	10,940	11,997
固定資産除売却損益(△は益)	△486,093	△3,164
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△210,821
投資有価証券売却損益(△は益)	△15,920	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,216,118	△779,460
棚卸資産の増減額(△は増加)	△322,742	△336,394
差入保証金の増減額(△は増加)	1,123	—
その他の資産の増減額(△は増加)	8,557	△69,025
仕入債務の増減額(△は減少)	903,568	2,014,542
その他の負債の増減額(△は減少)	156,152	△49,902
未払消費税等の増減額(△は減少)	24,683	178,652
小計	1,127,049	3,024,848
利息及び配当金の受取額	3,675	3,299
利息の支払額	△10,937	△11,976
訴訟和解金の支払額	△11,000	—
法人税等の支払額	△492,348	△506,164
営業活動によるキャッシュ・フロー	616,439	2,510,006
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△847,167	△954,821
有形及び無形固定資産の売却による収入	838,230	3,946
固定資産の除却による支出	△14,660	—
投資有価証券の売却による収入	22,300	—
関係会社株式の取得による支出	△308,350	—
関係会社株式の売却による収入	—	300,000
関係会社の整理による収入	121,821	—
貸付金の回収による収入	358	60
その他の支出	△8,105	△13,677
その他の収入	2,795	1,665
投資活動によるキャッシュ・フロー	△192,778	△662,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	300,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△32,776	△20,000
社債の償還による支出	△7,200	△7,200
リース債務の返済による支出	△28,015	△17,359
自己株式の取得による支出	△70	△398,855
配当金の支払額	△210,897	△254,160
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,041	△397,574
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	444,701	1,449,605
現金及び現金同等物の期首残高	2,301,913	2,746,615
現金及び現金同等物の期末残高	2,746,615	4,196,220

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月27日開催の取締役会決議に基づき2023年7月27日付で譲渡制限付株式報酬としての自己株式37,423株の処分及び2024年3月13日開催の取締役会決議に基づき2024年3月28日付で譲渡制限付株式報酬としての自己株式39,600株の処分を行っております。

また、2024年1月18日開催の取締役会決議に基づき2024年1月19日付で東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により普通株式510,000株を取得致しました。

この結果、当連結会計年度において、自己株式が344,830千円増加し、当連結会計年度末において自己株式が585,221千円となっております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは、電設資材卸売業以外のセグメントの重要性が乏しく、財務諸表利用者の判断を誤らせる可能性が乏しいと考えられますので、記載は省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは、電設資材卸売業以外のセグメントの重要性が乏しく、財務諸表利用者の判断を誤らせる可能性が乏しいと考えられますので、記載は省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは、電設資材卸売業以外のセグメントの重要性が乏しいため、報告セグメントごとの固定資産の減損損失については、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは、電設資材卸売業以外のセグメントの重要性が乏しいため、報告セグメントごとの固定資産の減損損失については、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,600円78銭	1,762円58銭
1株当たり当期純利益金額	115円46銭	137円49銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	976,063	1,154,897
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	976,063	1,154,897
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,453	8,399

(重要な後発事象)

該当事項はありません。